

公益財団法人 伊藤国際教育交流財団
2018年度 日本人奨学金のお知らせ

公益財団法人伊藤国際教育交流財団では、日本から海外の大学等の修士課程に留学する日本人留学生を対象に奨学金の希望者を次のとおり募集します。

プログラム

採用人数は15名程度。詳細は、必ず募集要項をご確認下さい。

・プログラムA：欧米の国々へ留学する方

・プログラムB：欧米以外の国々へ留学する方

・特別プログラム：「自然災害対策」に関連する研究テーマで留学する方

「地球温暖化、異常気象、自然災害のメカニズムの解明や対策」「災害の予防・減災」「災害後の対応プロセス」「復興の支援方法」「被災者の心のケア」「BCP（事業継続計画）」「災害時の支援機器の開発・展開」など研究テーマが自然災害に関連する項目であれば応募可能です。

※特別プログラムに応募される方は、当プログラム選考の後、自動的にプログラムAまたはBとしても再度審査が行われます。（ただし、採用はどちらかのプログラムになります。）「チャンスが2回ある」ととらえて頂き是非ご応募下さい。ご自身の研究テーマが特別プログラムに応募対象であるか不明な場合は、当財団事務局までお問い合わせ下さい。

奨学金の内容

生活費 ※為替レートの変動により生活費（円貨支給額）を調整します	プログラムA：月額US2,000ドル相当の円貨 プログラムB：月額US1,500～2,000ドル相当の円貨 ※地域によって異なります 特別プログラム：欧米諸国は、プログラムAに準ずる その他の国は、プログラムBに準ずる		
旅費	実費（限度額範囲内）	授業料	実費（年間300万円以内）
奨学期間	2年以内を原則とする ※昨今の修士課程の多様化により、3年間で専門資格が得られるコースもあり、これらのコースに入学を希望する方の応募も可能です。 但し、奨学金として、生活費は、月額を上記支給額の3分の2の額で3年間、授業料は、実費（年間200万円以内）を3年間支給します。		

裏面へ続く→

応募資格

主な応募資格は下記のとおりです。詳細は、必ず募集要項をご確認下さい。

1. 日本国籍を有し（日本で初等～中等教育を受けた外国国籍の方も可）、諸外国の大学等の大学院修士課程（またはそれに準ずる課程）に正規生として入学を予定している方で、成績、人格ともに優秀で経済的援助を必要としている方。なお、専攻分野は問いません。
※修士博士一貫コースの初年度から入学する方に限り、最初の2年間は修士に準ずる課程とみなし、応募が可能です（支給は最初の2年間のみ）。
※修士課程が存在しない大学院及びディプロマコースへ留学予定の方は事務局までご相談下さい。
2. 2018年1月から12月末日までに入学予定の方
3. 2017年11月23日(祝)・11月25日(土)に行われる面接選考を受けられること。
4. 2018年4月1日現在において、年齢が29歳以下の方が望ましい。2018年4月1日現在30歳以上で応募する方は「今、留学を希望する理由」を提出して頂きます。
5. 応募～留学先への渡航までの期間は日本に在住の方。
※海外への連絡・郵送は行っておりません

<以下の方は応募対象外となります。>

- ・博士後期課程へ留学予定の方。
- ・留学先に研究生、研修生、専攻生、聴講生、交換留学生等として留学予定の方。
- ・他の機関から奨学金の援助または特典を受ける方（ただし、学費の免除は除く）。
- ・特定機関に在職のまま留学される方（退職者・現職への復職予定者も応募対象外）。

募集期間

2017年6月26日(月)～8月25日(金) 当日消印有効(厳守)

募集要項の取り寄せ方

- ・当財団のホームページからダウンロードできます。
 - ・郵送希望の場合は便せん等に氏名、郵送先、電話番号、「日本人募集要項希望」と明記し、郵送料として205円分の切手（速達希望は485円）を同封のうえ、当財団までご請求下さい。
- ※郵送申し込みは8月18日(金)必着

〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-8-4 BABAビル5階
公益財団法人 伊藤国際教育交流財団 日本人奨学金係
電話 03-3299-7872 (土・日・祝日を除く午前9時～午後5時まで)
Home Page URL <http://www.itofound.or.jp>